

長島、春のおもてなし

第14回夢追い長島花フェスタ



満開に咲き誇るランキユラス



オープニングを飾った長島中学校吹奏楽部



開幕を祝うテープカット



ゴーカートに乗る大晟君

第14回夢追い長島花フェスタが、3月30日に開幕しました。「サンセットの丘や「ぐるっ」と一周フラワーロード」を会場に、およそ100種類50万本の花ばなが訪れた来場者を4月30日まで魅了します。

オープニングセレモニーでは、花のまちづくり協議会の上窪正志会長が「笑顔の絶えないイベントにしてほしい」とあいさつ。テープカットと長島中学校吹奏楽部による演奏が行われ、華やかに幕を開けました。

鹿児島市から訪れた竹下莉乃さん（小学5年）は「お花がきれい。特にランキユラスが素敵」と会場の花ばなを楽しんだ様子でした。

31日には、町文化ホール駐車場でゴーカートとセグウェイの試乗イベントが行われ、さつま町から訪れた小牧大晟君（4歳）は「楽しかった。もう一度乗りたい」と笑顔で話しました。

最新の救急自動車を整備

阿久根地区消防組合東分遣所

阿久根地区消防組合東分遣所に、新しい救急自動車が整備されました。

れました。このほか隊員の夜間時の作業率向上のため、照明用LEDの追加や他車からの視認性を高めるため、反射材を多めに新設しています。

救急車は、事業費約2500万円を投じて整備され、隊員が他の処置に回れるよう、自動心臓マッサージ器の新設や、搬送先のドクターとの事前の連携を深めるため、心電図兼除細動器に電送機能が追加さ

これまで使用されていた救急自動車は平成24年12月に導入した車両で、配備後11年が経過し、車体などの老朽化が見られため更新されました。



新しい救急自動車



心臓マッサージ器



電送機能を追加した心電図兼除細動器